



第52号

新林社会福祉協議会
編集 広報委員



京都市西京区社会福祉協議会
事務局長 廣田 閑雄

コロナ禍でも
「つながり」を
目指して

今年度より京都市西京区社会福祉協議会の事務局長に就任しました廣田と申します。

新林学区の皆様には、日ごろより本会の進める地域福祉活動に、多大なるご理解とご協力を賜り、心から深く感謝申し上げます。

さて、検温や消毒、マスクの着用が日常の風景となり、人との距離に違和感が薄れるほど、新型コロナウイルス感染症の猛威が長期化しています。人の交流が制限される新しい生活様式は、対面による人とのつながりがづくりを基本としてきた社会福祉協議会の活動に大きな影響を受けました。西京区全体を見ても、思うように活動が進められず、多くの活動が中止や延期を余儀なくされました。一方で、長引く自粛生活による、身体機能の低下や人と会わない生活からくる認知機能の低下や鬱の増加など、孤立や孤独の課題の深刻化が懸念されます。

国においても令和三年十二月に「孤立・孤独対策の重点計画」が策定され、対策を施策化する動きも出てきています。そのような中、新林社会福祉協議会では、片山会長を先頭に、見守り活動を継続し孤立を防ぐとともに、介護予防の取組や子育てサロンなども感染状況に配慮しつつ、感染対策を工夫されながら注意深く再開されるなど、活動を実施されていることに敬意を表したいと思います。

本会としても、このよくな状況だからこそ、つながりをあきらめない活動が必要だと考え、今年度に区内全ての学区社会福祉協議会にヒアリングを実施し、それぞれの活動の振り返りと新しい重点目標の設定を行い、その達成に向けたサポートをスタートしたところです。一刻も早い感染拡大の終息を願うところですが、先が見通せない中、長期的に新型コロナウイルスと付き合いつながりを絶やさぬ活動を進めていくことが求められています。ただちに、うまくいく方法はないかもしれませんが、皆でアイデアと知恵を出し合い、この難局を乗り越えていかなければなりませんので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

高齢者の居場所「ハウス・このゆびとまれ」

ここは「やってみたいな」「できたらいいな」と思っていることを、カフェに集う人同士で実現していく不思議なところ。「ウクレレやってみませんか」「山登りやってみませんか」という声を聞けば、地域で得意な人が先生になってウクレレ同好会ができ、「一緒に山を登れる友達がいらない」「お酒を飲む仲間がいらない」と、そんな声を聞くとマスターは「一緒にいこか」とカフェの仲間に声をかけます。「明日から旅行」と挨拶に来る人、「帰ってきたでえ」とここに一番に立ち寄る人。お土産話はカフェ仲間と共有。お正月、「一人暮らしの高齢者は一番寂しいんや。おせちなんか一人で食べても美味しくない」とカフェをオープン。大雨でも、台風でも、必ず誰か来る。「ここがあつて、本当によかった」とカフェにはいつも笑顔があふれます。



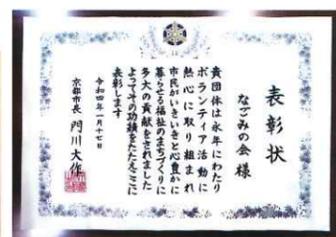
ウクレレ同好会

ハウス・このゆびとまれ

電話 075-332-3446
大枝西新林町三丁目1-16
開設時間
7:30~19:30
定休日
木曜日・第4日曜日

ボランティアグループ「なごみの会」

社会福祉協議会活動の各種行事等を十八年間サポートしてくれてきた功績により、京都市長賞を受賞されました。



ボランティア「なごみの会」名簿

自治会名	氏名
新林市営	岡 茂 美子
	松 岡 功 枝
	松田 登 美枝
	山田 初 枝
	久米 真 澄子
	長永 美 恵子
北 団 地	藤原 民 江子
	吉田 陽 子
	羽賀 弥 栄子
	太田 文 子
	赤尾 永 子
	井上 雅 代子
1丁目北部	田中 記 子
3 丁 目	加地 絹 子
5 丁 目	野村 妙 子
	藤井 さ だ 子
6丁目南部	堂口 正 子
	前田 富 美 代

うれしいお話

先日、近隣住民のある年配の女性から電話がありました。新林商店街付近の階段を杖をつけて上っていると、六年生数人が、「何かお手伝いしましょうか」「何でも言ってください」と優しく声を掛けたそうです。その年配の女性には、「令和の時代にも、こんなに優しい子どもたちがいて、嬉しくて、嬉しくて」と言っておられました。とても微笑ましい光景が目に浮かび、まるで、道徳の教科書にも出てくる様な出来事でした。
(出展 新林小学校だより)



友愛訪問 年入りパン配り



一〇七軒訪問しました。

寝具クリーニングサービス

十月十八日(月)に実施
お申し込みのあった
各家庭を廻りました。

子供たちは地域の宝です。子供たちを守りましょう。

社会福祉協議会への賛助会費 ご協力
ありがとうございました。

シニア健康体操教室



ストレッチ体操、筋トレ、セラバンドを使っている。また、頭を使って手足の運動もあり、和やかな雰囲気の中で軽い運動を楽しみました。

シニアサークル「こでまり」

コロナ禍で久しぶりにいらした方々も、皆明るく、感染防止しながら、おしゃべりを楽しみ小物作りをしました。西京警察の方から交通安全と、詐欺に騙されないようにとの話もあり、有意義な時間になりました。



西京警察からの交通安全と詐欺の話



洛西消防出張所の方からの防火の話

子育てサークル「たんぼぼ」

今年はコロナの影響で思うように開催することができなくて大変残念でした。そんな中、十二月十六日のクリスマス会にはサンタが登場したり、府警さんのクイズや紙芝居ではほのとした時間になりました。来年はコロナが落ち着いて会場一杯に子供たちの、楽しい声が響き渡るようになるといいですね。

令和3年度 事業内容

月日	事業内容	月日	事業内容
4年1月11日(火)	健康体操教室	3年4月17日(土)	社協総会・研修
12日(水)	なごみの会準備会	24日(土)	なごみの会準備会
22日(土)	すこやかシニアサークル	8月20日(金)	学区社協ヒアリング
22日(土)	委員会議	10月12日(火)	健康体操教室
2月 2日(水)	なごみの会準備会	16日(木)	委員会議
8日(火)	健康体操教室	18日(月)	寝具クリーニングサービス
15日(火)	なごみの会準備会	21日(木)	子育て支援サークル
25日(金)	高齢者交通安全教室	23日(土)	すこやかシニアサークル
26日(土)	すこやかシニアサークル	11月 9日(火)	健康体操教室
3月 2日(水)	なごみの会準備会	10日(水)	なごみの会準備会
8日(火)	健康体操教室	16日(火)	なごみの会準備会
15日(火)	なごみの会準備会	18日(木)	子育て支援サークル
26日(土)	すこやかシニアサークル	27日(土)	すこやかシニアサークル
26日(土)	委員会議・期末総会	27日(土)	委員会議・研修
		12月 1日(水)	なごみの会準備会
		14日(火)	健康体操教室
		16日(木)	子育て支援サークル
		18日(土)	すこやかシニアサークル
		18日(土)	友愛訪問

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、事業計画の大幅な変更を余儀なくされ、事業は参加者、及び担い手の安全性を最重視しての活動となりました。

① 飲酒を伴う懇親会等

② 大人数や長時間におよぶ飲食

③ マスクなしの会話

④ 狭い空間での共同生活

⑤ 休憩時間に入ったときなど(居場所の切り替わり)

感染リスクが高まる「5つの場面」

川柳で笑って健やかに

通勤は 襦一枚 約二秒
うまかった 何を食べたか 忘れたが
靴下を 立って履くのは E 難度
無宗教 今はすべてが 神頼み
抱き上げた孫が一言 密ですよ



社協活動を振り返って

社会福祉協議会新林区区
庶務係 皿谷 由美

庶務の仕事振り返ってみると、四月に第一回目の会合があり、その後、毎月一回、新林小学校の印刷室で、回覧文書の印刷、仕分け作業をする予定でしたが、緊急事態宣言が出され、しばらくの間中止となり、十月から本格的に毎月一回、午前中三人一組で印刷作業、仕分け作業がスタートしました。最初は慣れないうち、少し時間がかかりましたが三人で協力して、リズムができてきました。とてもいい勉強になりました。

記録係 竹田ひとみ



この一年間、片山会長、塩崎副会長、三役の方々のご協力を頂き、広報係の役を務める事が出来、有難う御座いました。コロナ禍の影響で色々な行事が中止になり、楽しみにされている高齢者方や子育てサークルなどの参加の方々を拜見していると憩いの場である事を改めて痛感しました。今後、新林の社協が益々発展致します様に心からお祈り申し上げます。

誰もが自分らしく安心して暮らせる
笑顔あふれるまちづくり

新林社会福祉協議会